

IX 社会教育施設

1 三島市民生涯学習センター

三島市民生涯学習センターは、市民が学習活動を通じて、「心豊かで生きがいと潤いのある人生」を実現するための生涯学習の拠点として、平成9年4月29日に開館した。

三島市では、第5次三島市総合計画で、「せせらぎと緑と活力あふれる幸せ実感都市・三島」の実現を目指し、湧水と豊かな緑の自然環境の中で、環境と人とが共生しながら、住みやすく夢のもてるまちづくりに取り組んでおり、当センターは教養文化の情報発信基地として、開館以来、市民の各種生涯学習活動や発表の場として積極的に活用されている。

また、当施設はハートビル法（高齢者、身体障がい者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律）の静岡県第1号認定の施設であり、子供から高齢者、障がい者まで、安全で利用しやすい誰にもやさしい施設となっている。

(1) 概要

ア 所在地	三島市大宮町1丁目8番38号
イ 竣工	平成9年3月12日
ウ 開館	平成9年4月29日
エ 敷地面積	5,780 m ²
オ 建築面積	【本体】2,777 m ² ・【駐車場】1,222 m ²
カ 延床面積	【本体】11,981 m ² ・【駐車場】2,157 m ²
キ 構造種類	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上5階・地下1階
ク 建物高さ	27.4m（深さ8.4m）
ケ 駐車場等	116台（利用者専用屋外自走式立体駐車場）駐輪場110台 平成25年4月2日供用開始
コ ネット環境	館内公衆無線LANアクセスポイント設置

サ URL

<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/syougai/>

(2) 三島市民生涯学習センター運営委員会委員 任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

職名	氏名	所属
委員長	白井 由美子	図書館協議会
委員	亀井 由科里	三島市地域活動連絡協議会
委員	篠原 誠	三島市子ども会連合会
委員	久保田 志津子	文化芸術協会
委員	真寄 綾乃	いきいきカレッジ運営委員会
委員	本持 信慈	社会教育委員
委員	朝日 洋子	マナビスト連絡会
委員	岩塚 咲子	児童センター講師
委員	碓井 宏政	三島市少年少女発明クラブ
委員	服部 昭子	三島市中央女性学級

(3) 施設一覧

	階	施設名	規模	用途・設備等
生涯学習ゾーン	5階	音楽室	79 m ² ・30席	音楽練習等 楽器・音響機器
		手芸室	64 m ² ・32席	手芸・華道等 (美術室と一体利用可)
		美術室	71 m ² ・36席	絵画・陶芸等 陶芸窯・イゼル等 (手芸室と一体利用可)
		和室	83 m ² ・24席	茶室・着付け・書道等 20畳(水屋付)
		料理講習室	79 m ² ・25席	料理実習 調理台6台(食台転換可能)
		外国語・パソコン教室	82 m ² ・20席	語学会話学習・パソコン学習・パソコン20台(インターネット接続可) プロジェクター・スクリーン
		第1・2・3 研修室	各27m ² ・16席	各種研修・学習会、ビデオ、カセット、CD(第1・2 研修室は一体利用可)
		第4 研修室	56 m ² ・25席	各種研修・学習会、ビデオプロジェクター、CD、ビデオ、カセット (第1・2 研修室と一体利用可)
		講師控室	9 m ²	5階共通
	4階	生涯学習情報コーナー	75 m ²	学習資料の閲覧、生涯学習情報の検索、コピー、団体打合せコーナー
		団体連絡コーナー	36 m ²	連絡棚
		教材製作室	17 m ²	学習教材の製作 印刷機・製本機等
		学習資料室	13 m ²	学習資料を配架
		学習相談室	13 m ²	学習に関する相談
		生涯学習センター事務室		
	3階	市民ギャラリー	179 m ²	絵画・彫刻・写真・書画等の専用展示スペース、天吊り型展示パネル等
		多目的ホール	223 m ²	各種講座・社交ダンス・軽体操等多目的に使用、音響・照明機器、仮設舞台
		講義室	168 m ²	講演会、各種講座、映画、ビデオの上映等、ロールバックチェア150席、 16mm映写機、ビデオプロジェクター、DVDデッキ、昇降式仮設舞台
		第1・2・3 控室	16~20 m ²	
	2階	遊戯室	49 m ²	遊具、絵本等
軽運動室		132 m ²	卓球、幼児用三輪車、マット等	
青少年相談室		75 m ²	幼児から高校生までのカウンセリング・相談	
授乳室		9 m ²	ベビーベッド、イス、湯沸器	
休憩コーナー		43 m ²	飲料水自動販売機、喫茶コーナー (障がい者団体運営)	
日本文学資料館		30 m ²	斎藤茂吉関係資料を始めとする日本文学に関する展示	
図書館ゾーン	視聴覚コーナー	230 m ²	映像・音楽の視聴覚コーナー、専用9ブース(17席)でCD、DVD、ビデオ鑑賞	
	学習室	105 m ² (62席)	読書、自習学習	
	図書館事務室			
	1階	一般図書コーナー	652 m ²	収蔵能力 図書8万冊書架
レファレンスコーナー		303 m ²	収蔵能力 図書3万冊書架	
児童図書コーナー		367 m ²	収蔵能力 図書3万冊書架	
総合受付		総合案内及び施設使用申込みの受付		
屋外	物品販売コーナー	障がい者団体運営		
	情報コーナー	ポスター掲示、パンフレット提供		
屋外	自走式立体駐車場116台、駐輪場110台 ※駐車場は、2時間迄無料 以降30分ごと100円			

(4) 利用状況

ア 市民生涯学習センター利用状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

学習施設利用者数	65,779人
駐車場利用台数	112,397台

イ 学習施設別利用状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

部屋名	利用 可能 日数	利用 日数	利用率	利用件数
講義室	307日	201日	65.5%	375件
多目的ホール	307日	202日	65.8%	385件
市民ギャラリー	307日	144日	46.9%	300件
第1研修室	307日	214日	69.7%	364件
第2研修室	307日	201日	65.5%	296件
第3研修室	307日	263日	85.7%	468件
第4研修室	307日	239日	77.9%	377件
和室	307日	120日	39.1%	204件
外国語・パソコン教室	307日	242日	78.8%	351件
料理講習室	307日	52日	16.9%	89件
美術室	307日	243日	79.2%	422件
手芸室	307日	233日	75.9%	379件
音楽室	307日	235日	76.5%	387件
計	3,991日	2,589日	64.9%	4,397件

2 図 書 館

「図書館法」施行を機に、社会教育施設として昭和25年市立図書館を開館した。

平成8年～9年には本館、中郷分館を新築オープンし、多様化・高度化する市民のニーズに応えるため、資料の収集、蔵書の整備を行っている。

平成14年6月に図書館ホームページを開設して以来、蔵書検索はもちろん、インターネット予約、調べ方案内、レファレンス事例等さまざまな情報を提供し、市民が新しい情報をいち早く利用できるよう、情報発信に努めてきた。新型コロナウイルス感染拡大防止のために館内のサービス縮小を余儀なくされ、図書館のオンラインサービスにさらなる期待が高まる中、手遊びやインターネットでの予約方法の動画を作成してホームページで配信している。

今後も、社会情勢・社会環境の変化に対応し、地域の知識と情報の拠点として、誰もが気軽に利用できる図書館をめざしていく。

(1) 概 要

ア 本 館

- (ア) 名 称 三島市立図書館
- (イ) 所 在 地 大宮町1丁目8番38号
三島市民生涯学習センター1・2階
TEL. 983-0880
- (ウ) 開 館 平成9年4月29日
- (エ) 図書館資料 472,575点
(移動図書館資料を含む)
- (オ) 移動図書館 移動図書館車1台
市内33カ所のステーションを
月に1回の割合で巡回
(開始年月日 昭和51年10月1日)

イ 分 館

- (ア) 名 称 三島市立図書館中郷分館
- (イ) 所 在 地 三島市梅名353番地の1
中郷文化プラザ内
TEL. 982-5102
- (ウ) 開 館 平成8年12月1日
- (エ) 図書館資料 46,029点

(2) 図書館協議会委員

任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

役 職	氏 名	役 職	氏 名
委 員	段 千恵子	委 員	竹山 美奈子
委 員	白井 由美子	委 員	小澤 高好
委 員	井上 雅晴	委 員	西山 敦子
委 員	西島 真美		

(3) 図書館業務と運営

ア 図書館資料収集、整理、保管、閲覧及び貸出

- イ 読書案内・相談及び調査研究に対する援助
- ウ 時事に関する情報並びに参考資料の紹介、提供
- エ 移動図書館、中郷分館の運営
- オ 講演会、読書会、研究会、資料展示等の主催
- カ 他図書館との資料の相互貸借、学校との連携
- キ 開館日時
 - (ア) 火曜日から金曜日 9:30～19:00
(ただし児童・視聴覚コーナーは17:00まで)
 - (イ) 土曜日、日曜日、国民の祝日 9:30～17:00
- ク 休 館 日
 - (ア) 月曜日（祝日にあたる場合は開館し、翌日休館）
 - (イ) 図書整理日（毎月末日、ただしその日が土・日・月曜日・祝日にあたる場合は別に定める日）
 - (ウ) 図書特別整理期間（毎年2週間以内）
 - (エ) 年末年始（12月28日～1月3日）

(4) 資料所蔵状況（令和4年3月31日現在）

種 別	本 館	移動図書館	中郷分館	計
一般書	354,536冊	2,109冊	26,173冊	382,818冊
児童書	87,061冊	6,265冊	16,548冊	109,874冊
C D	13,793枚	—	2,419枚	16,212枚
VTR	2,201本	—	—	2,201本
DVD	6,591枚	—	889枚	7,480枚
CTほか	19点	—	—	19点
合 計	464,201点	8,374点	46,029点	518,604点

(5) 利用状況

- ア 入 館 者 数 274,894人（本館）
- イ 登 録 者 数 36,575人 191団体
- ウ 貸 出 者 数 241,915人
(個人240,873人、団体1,042)
- エ 貸 出 点 数 770,868点
(個人762,623点、団体8,245点)

	本 館	移動図書館	中郷分館
開 館 日 数	286日	—	294日
入 館 者 数	274,894人	—	—
貸 出 者 数	203,689人	6,722人	30,462人
個人貸出点数	630,573点	22,946点	109,104点
団体貸出(協力館含む)	8,025冊	—	220冊
リクエスト・予約(受付件数)	48,285件	585件	8,598件
レファレンス	18,534件	304件	2,999件

(6) 講座等行事実施状況

<本館>

事業名	開催回数	参加人員
図書館講座(一般)	3回	423人
図書館講座(児童)	2回	75人
利用者講座	1回	9人
音訳ボランティア養成講座	9回	65人
点訳ボランティア養成講座	9回	64人
ブックスタートボランティア説明会	1回	16人
子どもと本の教室	3回	53人
「子ども読書の日」記念事業	1期間	351人
富士山の日協賛事業	1回	37人
ブックスタート	10回	368人
セカンドブック	10回	532人
おはなし会	30回	391人
学校訪問	13クラス	323人
放課後児童クラブ訪問	1回	18人
子ども読書連携事業	3回	82人

<中郷分館>

事業名	開催回数	参加人員
「子ども読書の日」記念事業	2回	124人
富士山の日協賛事業	1回	177人
子どもと本の教室	4回	391人
おはなし会 3歳～5歳	10回	50人
赤ちゃんおはなし会 0歳～2歳	中止	—
学校訪問	13クラス	368人
放課後児童クラブ訪問	1回	24人
絵本くじ	1回	54人

<読書ノート 「読書王への道」配布>

配布 1,165部 (市内小学校1年生、希望する市外小学生、2冊目以降等)

1冊目「読書王」達成 36人

5冊目「マスター」達成 15人

10冊目「殿堂入り」達成 4人

3 公民館

概 要

		中郷文化プラザ (中郷公民館)	坂公民館	北上文化プラザ (北上公民館)	錦田公民館	
開館年度		昭和 48 年 (平成 8 年 旧公民館から移転)	昭和 50 年 (平成 3 年調理室改築)	昭和 54 年 (平成 19 年 旧公民館から移転)	昭和 56 年	
対象地域	町内数(町内)	20	7	28	34	
	世帯数(世帯)	11,453	572	12,342	9,027	
	人口(人) (R4.3.31 現在)	26,041	1,215	27,159	20,038	
建設概要	所在地	梅名 353 番地の 1	三ツ谷新田 125 番地	萩 312 番地	谷田(並木)973 番地の 1	
	構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨鉄筋 コンクリート造)	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	鉄筋コンクリート造	
	規模	2 階建(一部 3 階)	2 階建	2 階建	2 階建	
	面積	1 階	961.36 m ²	315.31 m ² (98.52 m ²)	986.28 m ²	324.00 m ²
		2 階	773.83 m ²	236.79 m ²	777.38 m ²	233.00 m ²
3 階		38.39 m ² (調光室)				
計		1,773.58 m ²	552.10 m ² (98.52 m ²)	1,763.66 m ²	557.00 m ²	

公民館利用状況 (令和 3 年度)

区 分 \ 館 名	中郷公民館	坂公民館	北上公民館	錦田公民館
利用人員	30,009 人	4,143 人	38,000 人	19,847 人
利用回数	1,581 回	372 回	2,067 回	1,378 回

公民館運営審議会委員 (定数 10 名)

任期 令和 3 年 12 月 1 日～令和 5 年 11 月 30 日

役職	氏名	選出区分	備考	役職	氏名	選出区分	備考
委員	石田 善美	②		委員	馬場 妙子	②	
委員	津田 徳江	②		委員	川井 國光	②	
委員	内藤 秀一	②		委員	高尾 節子	②	
委員	岡本 春代	②		委員	大澤 秀子	①	
委員	石井 芽久美	②		委員	植松 博	①	

選出区分……①学校教育及び社会教育の関係者

②家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者

(1) 中郷公民館

生涯学習の推進を図るため、平成 8 年 12 月 1 日複合施設中郷文化プラザとして新設し、図書館中郷分館を併設するなど地域住民の教養の向上、生活文化の振興等に寄与している。

令和 3 年度の主催事業は、女性学級、成人教室、少年教室の 17 講座を中心に活動したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部活動を中止とした。個別講座は、子供向け講座や要望の多いコンサートとスマホ講座を実施した。

中郷文化プラザまつりは、規模を縮小し来場者が分散するよう 1 週間の開催となった。

子育て交流室は、感染症防止のため休止している。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室 令和 4 年 3 月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
社交ダンス	第 2・4 水曜日	12
書道	第 1・3 火曜日	17
太極拳	第 1・3 金曜日 第 2・4 土曜日	17
大正琴	第 2・4 金曜日	4
パン・ケーキ	第 1 水曜日	13
フラワーアレンジメント	第 1 火曜日	12

(イ) 女性学級

- a 学級のテーマ「笑顔で健幸 学びの和」
- b 全体学習 5 回（うち、6 月全体学習はコロナのため中止）
- c グループ学習 令和 4 年 3 月現在

部名	学習日	教室生数(人)
絵手紙	第 1 金曜日	10
着付け	第 2 火曜日	9
リフレッシュ！ボディケア	毎週水曜日	11
ペン習字	第 4 火曜日	12
料理	毎月末水曜日	15
ヨガ	第 2・4 金曜日	16
全体学習		1
ときめ輝	第 2 木曜日	10

(ウ) 少年教室 令和 4 年 3 月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
生け花	日曜日(全 7 回)	12
マナー	第 3 土曜日	10
剣道	毎週木曜日	13

イ その他の公民館活動

(ア) 中郷文化プラザまつり

展示：11 月 9 日（火）～11 月 14 日（日）

発表等：11 月 13 日（土）・14 日（日）

規模を縮小し、来場者が分散するよう展示は 1 週間開催し発表は短時間で実施した。

来場者 2,700 人

(イ) 自主事業

a 中郷 JAZZ コンサート

6 月 6 日（日） 55 人

b 夏休み子どもイベント

「三島産フルーツでデザートをつくろう」

8 月 5 日（木） 8 月 6 日（金） 20 人

c 夏休み子どもイベント

「クラフトバンドでランチバックをつくろう」

8 月 12 日（木） 30 人

d 夏休み子どもイベント

「三島の森を学んで、どうぶつのアクセサリ-をつくろう」

「三島の森を学んで、オリジナルミニイスをつくろう」

8 月 20 日（金）

新型コロナウイルス蔓延のため中止

e 夏休み子どもイベント

「マナー体験会」

8 月 21 日（土）

新型コロナウイルス蔓延のため中止

f 夏休み子どもイベント

「初めての生け花」

8 月 21 日（土）

新型コロナウイルス蔓延のため中止

g スマホ活用講座「教えて！スマホでできること」

10 月 8 日（金）～3 月 11 日（金） 182 人
（全 16 回）

h マナー体験会

1 月 15 日（土） 3 人

i 初めての生け花

1 月 15 日（土） 9 人

j 中郷寄席

2 月 12 日（土）

新型コロナウイルス蔓延のため中止

k 「富士山の日」わくわく作品展

2 月 10 日（木）～2 月 24 日（木）

新型コロナウイルス蔓延のため中止

- (ウ) 公民館利用者のボランティア清掃
- a 前期ボランティア清掃
4月～9月 541人
 - b 後期ボランティア清掃
10月～12月 426人
 - c 日常当番清掃
4月～3月 249人

(2) 坂公民館

坂公民館は昭和50年4月開館以来、地域のコミュニティセンターとして諸活動を展開してきた。

平成16年度からは、婦人学級と成人教室を統合し、名称を生涯学級に改めて、地域住民の教養の向上に貢献した。

令和3年度の主催事業は、生涯学級6講座を実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部活動を中止とした。個別講座は、親子で楽しめる講座や地元農産物を紹介する講座を実施した。

また、坂地区文化祭が中止となり利用者の発表の場が失われたため、希望した団体による展示発表を、2月3月に実施した。

ア 公民館講座

生涯学級

- a 学習のテーマ「生涯チャレンジ！日々健やかに!!」
- b 全体学習 1回
- c 学級生数 54人
- d グループ学習

令和4年3月現在

教室名	学習日	学級生数(人)
ペン習字	第2火曜日	7
コーラス	第1・3木曜日	5
箏曲部	第2・4金曜日	6
健康体操	第2・4金曜日	8
リフレッシュヨガ	第1・3月曜日	16
スポーツウェルネス 吹矢	第1・3木曜日	12

イ その他の公民館活動

(ア) 第45回坂地区文化祭

新型コロナウイルス蔓延により中止

(イ) 自主事業

- a 国産小麦を使った安心・安全・美味しい親子パン作り教室
10月23日(土) 19人
11月20日(土) 12人
- b 三島の紅茶を楽しむ会
11月1日(月) 11人
- c 坂生涯学級・自主サークル作品展示発表
2月15日(水)～3月15日(火) 2団体
9人

(ウ) 地域づくり事業

坂地区納涼祭 8月1日(土)
新型コロナウイルス蔓延により中止

(エ) 公民館利用者によるボランティア清掃

11月・12月 106人

(3) 北上公民館

昭和54年開館以来、北上地域の生涯学習ならびに地域コミュニティづくりの拠点として諸活動を展開し、学習・グループも充実し、運営も軌道に乗って来ている。

平成19年9月1日に北上文化プラザ開館にともない同施設に移転し、施設使用団体、および公民館学級、教室でそれぞれ活発な活動が図られている。

令和3年度の主催事業は、女性学級、実年学級、成人教室、少年教室の22講座を中心に活動したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部を中止とした。個別講座はこども向け講座や大人が楽しめる講座等を開催した。

また、北上文化プラザまつりが中止となった代わりに、北上公民館合同発表・展示会を行った。子育て交流室は、感染症防止のため休止している。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室「明るい笑顔で、心の通いあう学習」

令和4年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
書道	第1・3金曜日	16
日本画	第1・3木曜日	12
詩吟	第1～3木曜日	11
ヨガA	第1・3水曜日	13
ヨガB	第1・3水曜日	14
筆ペン	第2・4月曜日	16

(イ) 女性学級

- a 学級のテーマ「共に学び つながろう北上で」
- b 全体学習5回(うち、全体学習、野外学習、閉講式はコロナのため中止)
- c グループ学習 令和4年3月現在

部名	学習日	教室生数(人)
着付け	第1・3 木曜日	21
くらしのサロン	第2・4 金曜日	39
健康体操	第1～3・5 土曜日	27
コーラス	第1・3 木曜日	22
茶道	第1・3 金曜日	7
実用スマホ	第2・4 水曜日	16
新舞踊	第1～3・5 金曜日	12
パン・ケーキ	第2 火曜日	11

(ウ) 少年教室

- a 対 象 小学生
- b 学習のテーマ 「仲間と楽しく学びましょう」
- c グループ学習 令和4年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
書道A	第1・3 火曜日	20
書道B	第2・4 火曜日	17
書道C	第1・3 金曜日	19
伝統文化	第1・3 土曜日	7

(エ) 実年学級

- a 対 象 50歳以上の男女
- b 学習のテーマ 「広げよう 明るい笑顔で 学びの輪」
- c 全体学習5回(うち、野外学習、閉講式はコロナのため中止)
- d グループ学習 令和4年3月現在

部名	学習日	教室生数(人)
社交ダンス	第1～3・5 火曜日	23
バウンドテニス	第1～3・5 月曜日	22
演歌A(午前)	第2・4 木曜日	15
演歌B(午後)	第2・4 木曜日	20

(オ) 地域学習

出張公民館の一環として、伊豆佐野地域の協力のもとに4講座(絵手紙・生花・料理・お飾り教室)を行い、講師を派遣した。

イ その他の公民館活動

(ア) 北上文化プラザまつり

11月21日(日)に計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。代わりに北上公民館合同発表・展示会を行った。

(発表) 11月20日(土) 10団体
(展示) 11月1日(月)～29日(月) 12団体

(イ) 自主事業

- a こども囲碁・将棋教室
4月17日(土)～3月26日(土) 126人
(全27回)
- b そば打ちで仲間をつくろう
4月24日(土)～3月26日(土) 88人
(全9回)
- c スマホ活用講座
4月22日(木)～3月24日(木) 337人
(全28回)
- d パンプラワー講座
6月17、24日(木) 14人
- e 夏休み子どもスイーツクッキング
7月28日(水) 午前・午後 16人
- f 夏休み子ども園芸教室
～カエルちゃんのコケ玉を作ろう～
7月30日(金) 午前・午後 24人

(ウ) 子育て交流室

新型コロナウイルス感染予防対策のため
休室

(エ) 公民館利用者によるボランティア清掃

- a 前期ボランティア清掃
5月～7月 70団体 446人
- b 後期ボランティア清掃
10月～12月 71団体 416人

(オ) 図書の貸し出し 71冊

(4) 錦田公民館

昭和 56 年開館以来、地域の生涯学習及び地域コミュニティづくりの拠点として、諸活動を展開している。

令和 3 年度の主催事業は、女性学級及び成人教室の 14 講座を中心に活動したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、その一部を一定期間中止とした。個別講座は、主に小学生向け講座や初心者のためのスマートフォンの使い方の講座等を開催した。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室 令和 4 年 3 月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
生け花	第 2・4 木曜日	6
囲碁	毎週木曜日	33
絵画	第 2・4 水曜日	11
錦田郷土研究会	第 3 火曜日	11
大正琴	第 1・3 土曜日	3
パソコン	第 1・3 水曜日	10

(イ) 女性学級

a 学習のテーマ

「～続けよう心と身体によるこびを～」

b 全体学習 3 回(教養講座 2 回、野外学習 1 回)

c グループ学習 令和 4 年 3 月現在

部名	学習日	教室生数(人)
卓球	毎週木曜日	17
茶道抹茶	第 1・3 水曜日	8
コーラス	第 1・3 水曜日	12
錦田気持ちいい ヨガ	第 2・4 金曜日	22
健康表現体操	第 2・4 水曜日	21
絵手紙	第 2・4 水曜日	6
パソコン初級 (午前)	第 1・3 金曜日	8
パソコン初級 (午後)	第 1・3 金曜日	7

イ その他の公民館活動

(ア) 錦田公民館文化祭

11 月 27 日・28 日の 2 日間にわたり規模を縮小し、展示のみ実施した。また 28 日は錦田地区自治会連合会主催の「錦田ふれあい広場」と同日開催することでにぎわいの相乗効果を図

った。

11 月 27 日(土) 105 人

11 月 28 日(日) 312 人

(イ) 自主事業

a スマホ初級講座「スマホに慣れて、上手に使おう！」

7 月 5 日(月)～3 月 21 日 158 人

7 月 6 日(火)～3 月 15 日 178 人

(各全 12 回)

b 夏休み子ども歴史教室「へえー、昔の旅ってこんなだったんだ」

7 月 29 日(木) 9 人

夏休み子ども工作教室「できるかな？つくってみよう！」

7 月 30 日(金) 67 人

夏休み子どもお菓子作り教室「マドレーヌづくりにチャレンジ！」(午前・午後)

7 月 31 日(土) 29 人

8 月 7 日(土) 22 人

c クリスマス子どもお菓子作り教室「クリスマスにスイートポテトはいかがかな？」(午前・午後)

12 月 18 日(土) 24 人

d 初笑い錦田寄席

1 月 15 日(土) 35 人

e コーヒー焙煎講座(午前・午後)

2 月 5 日(土) 20 人

f にしきだふれあいコンサート

2 月 20 日(日)

新型コロナウイルス蔓延のため中止

(ウ) 公民館利用者によるボランティア清掃

5 月 25 日(火) 33 人

12 月 5 日(日) 90 人

(エ) 図書の貸出し

22 冊

4 箱根の里

(1) 概要

ア 名称 三島市立箱根の里 箱根少年
自然の家 箱根キャンプ場

所在地 三島市字北原菅 4710 番地の 1

イ 開所 昭和 62 年 4 月 18 日

ウ 面積

(ア) 敷地面積

117,977.24 m²

(イ) 箱根少年自然の家の建物面積

2,116.46 m² 延床面積 3,090.21 m²

エ 宿泊定員

(ア) 箱根少年自然の家 250 人

(イ) 箱根キャンプ場 400 人

オ 施設概要

(ア) 箱根少年自然の家

宿泊室 21 室 研修室 2 室 和室研修
室 2 室 リーダー 4 室 浴室 2 室

食堂 1 室 プレイルーム 1 室 プラネ
タリウム 1 室 便所 1 棟

芝生広場 4,900 m²

(イ) 箱根キャンプ場

管理棟兼避難棟 1 棟 便所 3 棟

炉棟 6 棟 炊事棟 6 棟 食事棟 6 棟

営火場 3 箇所 多目的広場 1,200 m²

カ ハイキングコース

(ア) 扇平 全長 約 5.2 k m

(イ) 林間せせらぎ 全長 約 4.5 k m

(ウ) 山中城跡 全長 約 8.5 k m

(エ) さわがに沢 全長 約 1 k m

(2) 目的

自然と触れ合う機会の少ない子供たちに、自然の中で集団宿泊生活を基調とした諸活動を通して、情操心・協調心など社会性豊かな、心身ともにたくましい人間の育成をめざす社会教育施設として開設した。

当施設では青少年に学校や家庭では得がたい自然環境にあふれた体験をさせ、次に掲げる教育目標の達成に努めている。

ア 自然の恩恵に触れ、自然に親しむ心や尊敬の念を養う。

イ 集団宿泊生活を通し規律、協同、友愛、奉仕の精神を養う。

ウ 自然の中で心身を鍛練し、自ら実践し創造する態度を育てる。

エ 郷土の自然や歴史に触れ、広い視野と感謝の心を育てる。

(3) 利用者の範囲

ア 青少年団体の構成員

イ 義務教育諸学校及び高等学校の児童及び生徒

ウ その他教育委員会が認めた者

(4) 三島市立箱根の里運営協議会委員

任期令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日
(令和 4 年 4 月 1 日現在)

職名	氏名	選出区分
委員	土山 和雅	社会教育団体
委員	大川 正史	学識経験者
委員	杉本 茂行	学識経験者
委員	石井 芽久美	社会教育団体
委員	渡辺 道子	社会教育団体
委員	鈴木 祥子	学識経験者
委員	鈴木 健次	小学校及び中学校の教職員
委員	今井 恒太朗	社会教育団体
委員	秋山 万喜夫	学識経験者
委員	朝木 未夏	社会教育団体
委員	宮澤 正雄	社会教育団体
委員	堀池 稔浩	社会教育団体
委員	橋本 有史	社会教育団体
委員	後藤 素行	社会教育団体
委員	中山 靖子	小学校及び中学校の教職員

“チャレンジスクール”



“チャレンジキャンプ”



(5) 令和 3 年度 団体別使用状況

団体区分	団体数	実人数	延人数
幼稚園・保育園	2	139	139
小学校	25	1,196	1,757
中学校	2	139	278
高校・特殊学校	3	32	32
青少年団体	19	736	1,142
一般団体	78	1,334	1,432
計	129	3,576	4,780

(6) 令和3年度主催事業

事業名	実施日	対象	参加者人数	内容
春の自然観察会	4月25日	一般	19人	植物等の自然観察学習を通して基礎的な野草の種類等の知識を深め、また、野草を採取し自然との交わりについて理解を深める。
箱根の里オープンデー	5月23日	一般	32人	箱根の里利用団体に提供している活動プログラムを多くの市民に体験する機会をつくとともに、施設の周知と広報活動を行う。
キャンプ場一般開放	4月1日 ～3月31日	一般	122人	年間を通じてキャンプ場を開放し自然体験の場を提供し、野外炊飯などを通して仲間づくりや親子のふれ合いを図る。
ディキャンプin箱根の里	6月27日	一般	中止	箱根の豊かな自然に親しみながら野外料理やテント設営・撤収体験などを通して、キャンプの楽しさ面白さを知っても
チャレンジスクール	-	小学生 4年生～6年生	中止	横浜市立南伊豆臨海学園と箱根の里を会場に、海や山の自然体験の場を提供し、海浜体験等を通して自然環境の理解と研修生相互の友情を深める。
チャレンジキャンプ ～夏～	7月28日	小学生 4年生～6年生	24人	ハイキング、クラフト体験及びきょうびファイヤーを行い、自然の厳しさ、素晴らしさを身をもって体験する。
箱根の里de自然体験	8月29日	一般	中止	さわがに獲り・自然観察・昆虫採集などの体験を通して、箱根の里の自然に親しむ。
レッツデイキャンプin箱根の里	9月26日	一般	中止	キャンプ場で火起こし、野外料理を楽しむ、併せてネイチャーゲームを行う。また簡単なクラフトを実施する。
箱根の里まつり	10月24日	一般	中止	自然とふれあう機会の少ない市民の皆様を箱根西麓の自然の中に招き、諸団体・地域の協力により、イベントを実施する。
子どもから大人まで楽しめる クラフト体験	11月21日	一般	36人	箱根の里でクラフト体験（ガラス・革）を行うことにより、参加者相互の交流を深め、併せて冬季期間の施設の利用促進を図る。
ミニミニ門松&クラフト体験	12月19日	一般	51人	日本の古き良き伝統技術を学びながら、正月用の門松及びクラフト作りを行う。
星を観る会	2月5日	一般	中止	天体望遠鏡を使い、星座などの観察を行う。
焚き火を囲んで冬キャンしよう	2月20日	一般	中止	焚き火を囲みながら、にんじんホイール焼き、簡易テント作り、ビニール服作りを体験する。
富士山の日施設無料開放	2月23日	一般	中止	県の定めた「富士山の日」に豊かな自然が富士山の恩恵であることを再認識する機会としてイベントを実施。施設（プラネタリウム）を無料開放する。
チャレンジキャンプ ～冬～	3月6日	小学生 4年生～6年生	中止	火起こし体験、ハイキング及びにんじん掘りを行い、自然の厳しさ、素晴らしさを身をもって体験する。
プラネタリウム一般開放	毎月第2・第4 日曜日但し、 1,12月を 除く	一般	125人	四季の星座と星物語を投影し、天体に対する理解を深める。

5 郷土資料館

(1) 施設の概要

所在地 三島市一番町 19-3 楽寿園内
 設立日 昭和 46 年 10 月 5 日
 構造種類 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建、
 エレベーター棟：鉄骨造 地上 3 階建
 床面積 延べ 935.16 m²
 展示室 448.16 m² (1 階 96 m², 2 階
 151.28 m², 3 階 200.88 m²)、多目的室
 64 m²、収蔵庫 167.28 m² (2 階 67.24
 m²・32.80 m², 3 階 67.24 m²)、エレベ
 ーター棟 42.04 m² ほか

(2) 主な業務

- ・資料の収集、保存及び展示
- ・企画展の開催
- ・講座・講演会の開催
- ・入館者への展示案内、解説、指導、助言
- ・資料に関する調査研究、情報の紹介、提供

(3) 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌平日）
- ・12 月 28 日から翌年 1 月 2 日まで

(4) 開館時間

- ・午前 9 時～午後 5 時（4 月 1 日～10 月 31）
- ・午前 9 時～午後 4 時 30 分（11 月 1 日～3 月 1 日）

(5) 展示室

- ・1 階 企画展示室
年 3、4 回の企画展を実施
- ・2 階「三島のくらし体験学習室」
自然、三島の職人、農家の再現、農具、体験
エリアほか
- ・3 階「三島の成り立ち体験学習室」
三島の歴史、三島宿、体験エリアほか

(6) 利用状況

(R3. 4. 1～R4. 3. 31)

	開館日数（日）	入館者数（人）
4 月	26	2,936
5 月	27	4,478
6 月	24	2,585
7 月	25	3,271
8 月	16 ※	2,033
9 月	0 ※	0
10 月	26	4,456
11 月	30	7,772
12 月	23	3,634
1 月	24	2,947
2 月	24	2,661
3 月	27	4,375
計	272	41,148

※臨時休館 8/20～9/30

(7) 三島市郷土資料館運営協議会委員

任期：令和 3 年 12 月 10 日～令和 5 年 12 月 9 日
 選出区分

- 1 学校教育及び社会教育の関係者
- 2 家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学
識経験のある者

(令和 4 年 5 月 13 日現在)

	職名	氏名	選出区分
1	委員長	迫田 信行	2
2	副委員長	増島 淳	2
3	委員	加藤 雅功	2
4	委員	奥村 徹也	2
5	委員	橋本 敬之	2
6	委員	坪井 則子	2
7	委員	齋藤 幸蔵	1
8	委員	小藪 余志美	1
9	委員	大村 朱実	2
10	委員	西島 真美	1

(8) 事業内容

ア 企画展

(7) 「新規収蔵品展」

安久秋山家文書、戦争関係資料、馬具など職人道具、古写真・絵ハガキなど、過去 3 年間に寄贈や購入により収集した収蔵品を紹介。

開催期間 令和 3 年 3 月 20 日（土）
～6 月 6 日（日）

入館者数 9,437 人

(4) 「三島のはじまり 旧石器～古墳時代」

市制 80 周年・郷土資料館開館 50 周年を記念し、旧石器時代から、縄文、弥生時代を経て、古墳時代中期にいたるまでの、三島市域の歴史を紹介した企画展。市域から出土した考古資料を多数展示。市域の地形が形成される過程についてもパネルで紹介。

開催期間 令和 3 年 7 月 22 日（木祝）
～12 月 19 日（日）

コロナ感染症予防の為、8/20～9/30 休館
入館者数 18,776 人

(4) 「仁和寺と三島—宮様が結んだ縁—」

市制 80 周年・郷土資料館開館 50 周年を記念し、京都の名刹、真言宗御室派・総本山仁和寺の全面的な協力により、錦の御旗や戊辰戦争絵巻など小松宮彰仁親王ゆかりの貴重な資料を展示。

開催期間 令和 4 年 1 月 15 日（土）～
3 月 27 日（日）

入館者数 8,112 人

イ パネル展

「頼朝と三島―伝承をたずねる―」

源頼朝は年少期より20年間流人として伊豆の地で過ごしており、三島市内に語りつがれる頼朝伝承の地を紹介。

開催期間 令和3年12月18日(土)～
令和4年3月27日(日)

入館者数 10,601人

ウ 教育普及活動

(7) 郷土教室

令和3年5月から令和4年3月まで三島の歴史や自然、日本の伝統文化を学ぶ体験教室を月1回から3回、計22回計画したが、コロナ感染症対策等で13回の実施となった。

○「江戸時代の三島宿」

立版古、三島宿を中心とした展示ガイド

実施日 令和3年5月1日(土)

参加者数 29人

○「こどもの日体験デー」

紙工作で鯉のぼり・カブトを作る

実施日 令和3年5月5日(水・祝)

参加者数 32人

○「古代のくらし」

勾玉作り、火おこし体験、土器当てクイズ

実施日 令和3年5月29日(土)

参加者数 77人

○「昔のくらし(回想法)」

昭和の懐かしい道具を見て、触って、思い出を話し合う。

実施日 令和3年6月5日(土)

参加者数 43人

○「楽寿園の自然」

身近なものを使った噴火実験

実施日 令和3年7月11日(日)

参加者数 22人

○「江戸時代の三島宿」

立版古づくりと展示ガイド

実施日 令和3年10月16日(土)

参加者数 38人

○「昔のあそび」

ブンブンごまづくり、缶ポックリ

実施日 令和3年10月30日(土)

参加者数 34人

○「楽寿園の自然」

ドングリ工作と葉っぱの拓本でカード作り

実施日 令和3年11月6日(土)

参加者数 36人

○「古代のくらし」

勾玉作り、火おこし体験、土器当てクイズ

実施日 令和3年11月20日(土)

参加者数 82人

○「昔のどうぐ」

製麺機でミニチュアうどん作り、食べ物にちなんだ昔のどうぐの体験

実施日 令和3年11月23日(火・祝)

参加者数 102人

○「わら細工」

ワラで正月の輪飾りを作る

実施日 令和3年12月4日(土)

参加者数 79人

○「機織り体験」

裂き織の体験

実施日 令和4年1月15日(土)

参加者数 8人

○「リリアン編み」

毛糸で干支のトラの編みぐるみを作る
(キットを配布)

実施日 令和4年1月22日(土)

参加者数 9人

(イ) ふるさと講座

「地域の文化財めぐり 徳倉・竹倉」

①徳倉 観喜寺・徳倉小周辺等

②竹倉 通猛寺・八王子神社・屏風岩等
見学

実施日 ①令和3年12月3日(金)

②令和3年12月17日(金)

参加者数 ①14人 ②10人

(ウ) 企画展「三島のはじまり 旧石器～古墳時代」関連講演会

○「弥生時代の三島市内の様子」

弥生時代の三島市内の様子について解説

視聴期間 令和3年9月23日(水)

～10月17日(日)

会場 オンライン開催

講師 岩本貴氏(伊豆の国市文化財課)

対象 事前申込者52人

視聴回数 のべ193回

○「前方後円墳と古代伊豆の原像」

古墳時代における伊豆の独自性・重要性を解説

実施日 令和3年11月28日(日)

会場 生涯学習センター講義室

講師 滝沢誠氏(筑波大学人文社会学系)

参加者 55人

(イ) 古文書整理の会

館所蔵の的場贅川家文書の整理を進め、仮目録を刊行した。

実施回数 11回

参加者数 のべ114人

(ウ) 石造物調査の会

中郷地域の石造物の調査。

実施回数 9回

参加者数 のべ76人

エ 古文書学習

(7) 古文書読習会

館蔵の古文書を解説する学習会
活動日 毎月第1・第3木曜、第2・第4
土曜

オ 刊行物

(7) 郷土資料館だより

企画展・講座・講演会等活動の報告、調
査・研究の報告等
年2回 (No. 130～No. 131) 各1,000部発行

(4) 図録『三島のはじまり旧石器～古墳時 代』

本図録は企画展「三島のはじまり 旧石器
～古墳時代」(会期令和3年7月22日～12
月19日)の展示図録として作成。
600部発行

(5) 『中 鈴木家文書史料集2』

当館が所蔵する「中 鈴木家文書」から水
利・土木、災害・救恤に関する文書を解説
したもの。
180部発行

(1) 『三島の石造物3 中島・多呂・北沢』

石造物調査の会による中島・多呂・北沢
及び隣接する地区の石造物調査の結果を
まとめたもの。230部発行

(6) 広報みしま掲載記事

「歴史の小箱」毎月1日号に掲載

カ その他

(7) 郷土資料の収集・保存

新規受入資料数 21件 (内訳：寄贈17件、
購入4件)

令和3年度末現在資料総数 46,070点
(内訳：民俗7,546点、歴史37,606点、美
術880点、自然38点)

(4) 「日本文学資料館」の展示

「茂吉をめぐる歌人たち」(通年)
元日本大学教授の藤岡武雄氏から寄贈され
た斎藤茂吉と近代歌人を中心とした資料を
もとに「茂吉をめぐる歌人たち」と題する
展示を行っている。

(5) 「三嶋暦師の館」の展示

三嶋暦師の館にて三嶋暦関係の展示を行っ
ている(通年)。

(1) 西小学校郷土資料室

三島市立西小学校3階郷土資料室にて小学
生向け郷土資料の展示を行っている。(通
年)

キ コロナ禍による休館・事業の中止等

(7) 臨時休館等

○臨時休館

8月20日(金)～9月30日(木)

(4) 事業の中止等

9月の各種事業のほとんどを中止し、その
他の期間中も感染状況等を考慮し、中止・
延期・規模縮小などの対応を取った。

○中止した事業

郷土教室9回、古文書整理の会1回、石造
物調査の会1回、ミュージアム・フェスタ
は3月に規模を縮小して開催した。